# 宮城浩蔵特別展

# 一天童から近代を拓く一

会期 2007年6月19日(火) ~ 8月19日(日)

会場 天童市立旧東村山郡役所資料館

主催 明治大学

天童市立旧東村山郡役所資料館

#### ごあいさつ

このたび, 天童市立旧東村山郡役所資料館と明治大学史資料センターは共同により, 天童出身で明治大学創立者・宮城浩蔵先生の企画展を開催することとなりました。

宮城浩蔵先生は1852 (嘉永5) 年に天童藩士の子として生まれました。明治維新とともに藩の代表として上京し、近代国家を担うべく最新の法学を学びました。さらに、各藩の俊秀が集った司法省法学校でトップクラスの成績を修め、国費でフランスに留学しています。

帰国後の宮城先生は、法制官僚として、弁護士として、明治法律学校の創立者として、また国会議員として活躍しました。しかし、常に郷里・天童のことを想っておられ、帰省したり、上京する学生には援助を惜しみませんでした。

宮城先生は、1893 (明治26) 年に41歳で亡くなりましたが、今もなおその精神は継承されています。

本企画展が、宮城先生の事蹟あるいは精神を再確認する機会になるとともに、天童市と明治大学の今後一層の交流の契機となれば幸いです。

2007年6月

明治大学史資料センター 天童市立旧東村山郡役所資料館

## おもな展示資料

#### 1 宮城浩蔵と天童

- \*宮城浩蔵肖像(明治大学史資料センター所蔵)
- \*元天童御陣屋絵図(明治大学史資料センター所蔵)
- \*入塾願い(明治大学史資料センター所蔵)
- \*佐々木忠蔵肖像(明治大学史資料センター所蔵)
- \*宮城浩蔵書簡・ハガキ (明治大学史資料センター所蔵)

#### 宮城浩蔵と天童

宮城先生は、天童藩士の子として生まれますが、若くして上京しました。しかしいつも心にあったのは郷里・天童のことでした。上京する若い学生があれば、積極的にさまざまな面で援助しました。そのような宮城先生は、天童から代議士となり、郷里のためあるいは近代国家成立期の日本のために活動しました。

#### 2 宮城浩蔵の法思想形成とその実践

- \*ボワソナードの成績上申書(明治大学史資料センター所蔵)
- \*留学許可の記事(明治大学史資料センター所蔵)
- \*フランス留学中の学籍簿(明治大学史資料センター所蔵)
- \*宮城浩蔵著書(天童市立旧東村山郡役所資料館,明治大学史資料センター所蔵)
- \*宮城浩蔵着用の洋服(明治大学史資料センター所蔵)
- \*帝国議会衆議院之図(明治大学史資料センター所蔵)
- \*宮城浩蔵君碑(明治大学史資料センター所蔵)
- \*衆議院議員肖像付き小伝(明治大学史資料センター所蔵)
- \*大日本雄弁家一覧表(明治大学史資料センター所蔵)

#### 宮城浩蔵の法思想形成とその実践

天童藩の代表として東京で法学を学ぶこととなった宮城先生は司法省法学校で、後に明治法律学校を創立・経営する同志に出会いました。また、成績優秀によりフランスに留学し、最新のフランス法学を修めました。

#### 3 明治法律学校の創立とその理念

- \*明治法律学校設立願書(明治大学史資料センター所蔵)
- \*明治法律学校設立趣旨書(明治大学史資料センター所蔵)
- \*最初の学則(明治大学史資料センター所蔵)
- \*ニコライ堂から見た明治法律学校(明治大学史資料センター所蔵)
- \*創立の同志(岸本辰雄・矢代操肖像)(明治大学史資料センター所蔵)

#### 明治法律学校の創立

明治大学の前身である明治法律学校は、宮城先生・岸本辰雄先生・矢代操先生の若い法学者によって、1881 (明治14) 年1月に開校されました。3人は近代国家として歩み始めた日本に必要不可欠な、法学の知識や思想を教育・普及する使命に燃えていたのです。

#### 4 宮城浩蔵の継承

- \*佐々木忠蔵「宮城浩蔵略伝」(明治大学史資料センター所蔵) (『明法誌叢』第12号)
- \*宮城浩蔵先生伝(明治大学史資料センター所蔵)
- \*「明治大学の主義」(明治大学史資料センター所蔵) (『明治法学』第63号)
- \*3代目記念館(明治大学史資料センター所蔵)
- \*宮城浩蔵胸像(明治大学史資料センター所蔵)
- \*宮城浩蔵胸像(天童市立旧東村山郡役所資料館敷地内に設置)
- \*現在の明治大学(明治大学史資料センター所蔵)

#### 宮城浩蔵の継承

現在,明治大学が広くアピールする「『個』を強くする大学」とは,宮城先生ら大学創立者が標榜した権利自由・独立自治という明治大学建学の精神を継承したものです。天童で生まれ育った宮城先生の思想・精神は,時代を越えて受け継がれているのです。

#### おことわり

このパンフレットは、展示資料の全てを紹介するものではありません。

### 宮城浩蔵略年表

天童藩士・武田直道の次男として誕生 1852(嘉永5)年

1865(慶応1)年 宮城家の養子となる

1870(明治3)年 貢進生として上京

1871(明治4)年 大学南校に入学

1872(明治5)年 司法省法学校に転校

フランスに留学(~1880年まで) 1876(明治9)年

1880(明治13)年 検事拝命

1881(明治14)年 明治法律学校を創立

結婚

司法省参事官拝命 1886(明治19)年

1888(明治21)年 明治法律学校の教頭に就任

1890(明治23)年 第1回衆議院議員に当選

代言人免許を取得

第2回衆議院議員に当選 1892(明治25)年

1895(明治28)年 死去

1919(大正8)年 山形市千歳公園に顕彰碑建立



宮城浩蔵先生

#### 〔宮城浩蔵特別展―天童から近代を拓く―〕パンフレット

〔主 催〕 明治大学(主幹 明治大学史資料センター) 天童市立旧東村山郡役所資料館

〔会 場〕 天童市立旧東村山郡役所資料館

〒994-0041 山形県天童市五日町二丁目4番8号

TEL/FAX 023-653-0631

〔発行日〕 2007年6月19日 〔印 刷〕 二葉印刷有限会社